

明日は、今から変えられる

～自分磨き、これまで以上の冬休みを～

皆さんの頑張りで、2 学期は安中の良さを内外に発信することができました。運動会や文化祭、研究発表会の成功をはじめ、部活動の活躍や日常のあいさつ、玄関掃除、花のお世話、無言清掃、下足の置き方、教室の整理・整頓、生徒議会の学校をよくするための活発な議論等、安中をよりよくしようと考え、行動する人が増えました。とても嬉しく思います。

明日からの冬休み(18 日間)は、これまでの冬休み以上に自分を磨き、人間力を高めてください。そして、2016 年度の集大成となる 3 学期は、1 月から好スタートを切り、本年度度生徒会スローガン「求める力 新たな学校づくり」を実現しましょう。

自分磨きの冬

→ 3 つのキーワード

1. 熱意ねつい

- ・ 18 日間の目標を明確にする。
- ・ 当たり前をひたむきにする。
→できる、できないではない。やるかやらないかです。
- ・ 弱い自分を克服する。悪魔の囁ささやきに負けない。
→自分の中に秘める能力の開花につながる。

2. 善意ぜんい

- ・ 善意は命を救う。
- ・ チクリは善意と勇気に溢あふれた行動である。
- ・ 卑怯ひきょうな行為を許さない。
→ネットを悪用しての攻撃は、人として、最低の行為である。
→言いたいことは、正々堂々と「対面」で伝える。

3. 気配りきくぼり

中学生、受験生は特別ではない。一人の大人であり、家族の一員である。靴を揃そろえる、玄関掃除をする、ゴミ出しをする、炊事や洗い物をするなどは、人としての当たり前である。

最も大事な家族に対する気配りを疎おろそかにしない。気配りは、人生を変える。

<冬休み 18 日間の目標(例)>

- ・ 3 年生と同じように冬休みを過ごす。
- ・ 1 日の学習時間の新記録を達成する。
- ・ 3 点固定(起床・学習開始・就寝)する。
- ・ 1 日 1 回、家の手伝いをする。
- ・ 町内でもきちんと挨拶する。
- ・ 1 日 20 の英単語を覚える。
(20 単語×18 日=360 単語)
- ・ 読書、3 冊は読破する。等
→具体的な目標を立て、これまで以上に充実した冬休みから、自分をさらに磨き上げてください。
小学生時や昨年と同じように過ごしてはいけません。

☆この詩には、「自分磨き」の大切なことがたくさん詰まっています。

あと少し	みんなと別れて	旅立つとき	自らの道を進むとき	新たな一歩を踏み出そう	みんなと作り上げた	この三年	心に刻み	進級生	心きりかえ	羽ばたこう	一分・一秒を大切に…
------	---------	-------	-----------	-------------	-----------	------	------	-----	-------	-------	------------

(平岡 琢海)

☆2年生の思い

冬休みの目標は、3年生同様、受験生になったつもりで勉強します。正月返上でがんばろうと思っています。特に数学が苦手なので少しでも克服できるようがんばりたいです。わからないところは学校に行き、先生に教えてもらいたいと思っています。

これまで遅刻やさぼり、うそ、言い訳など、しっかりできないことも多く、親にもたくさん心配や迷惑をかけました。

まじめに授業や掃除をする人を見ているうちに「いつまでもこんな自分ではダメだ。変わらなければ。」「今すぐに変わりたい。」という気持ちが強くなっていきました。少し前までは、いきなりまじめになると、まわりから何か言われるのではと、周囲の目を気にしてしまいました。でももうそんなこと気にしてられません。時間もありません。後悔したくありません。部活動もしっかりがんばります。つらいことから逃げません。私は、将来、人のためになる仕事につきたいです。だからこそ人間としてもっと成長したいです。

この冬休みから変わります。

先生、こんな私にいつも声をかけてくれてありがとうございます。